

## 令和5年

### 学会発表

1. 中島淳：(演者)〈ランチョンセミナー7〉ビフィズス菌の新展開～酢酸の重要性～. 第19回日本消化管学会総会学術集会, 東京(京王プラザホテル), 2023年2月3日.
2. 田村繁樹、日暮琢磨、城野紡、三澤昇、中島淳：〈コアシンポジウム1〉(CS1-7)当院で内視鏡治療を行った胃底腺型胃癌の検討. 第19回日本消化管学会総会学術集会, 東京(京王プラザホテル), 2023年2月3日.
3. 中島淳：(司会)〈ワークショップ4〉慢性便秘症の病態・診断・治療の最前線. 第19回日本消化管学会総会学術集会, 東京(京王プラザホテル), 2023年2月3日.
4. 三澤昇、田村繁樹、結束貴臣、日暮琢磨、中島淳：〈ワークショップ4〉(WS4-1)ポータブルエコーを用いた直腸便状評価の検討. 第19回日本消化管学会総会学術集会, 東京(京王プラザホテル), 2023年2月3日.
5. 結束貴臣、緒方智樹、城野紡、田中幸介、冬木晶子、中島淳：〈ワークショップ4〉(WS4-3)オピオイド種類別のオピオイド誘発性便秘予防に対するナルデメジンの有効性および安全性の検討：Post-hoc解析. 第19回日本消化管学会総会学術集会, 東京(京王プラザホテル), 2023年2月3日.
6. 緒方智樹、城野紡、結束貴臣、中島淳：〈ワークショップ4〉(WS4-4)慢性便秘患者に対するBifidobacterium bifidum G9-1の糞便中短鎖脂肪酸に対する影響. 第19回日本消化管学会総会学術集会, 東京(京王プラザホテル), 2023年2月3日.
7. 城野紡、結束貴臣、緒方智樹、中島淳：〈コアシンポジウム4〉(CS4-13)Symptomatic uncomplicated diverticular diseaseの有病率とQOLの実態調査：腹部難治外来患者を対象とした他施設共同研究. 第19回日本消化管学会総会学術集会, 東京(京王プラザホテル), 2023年2月3日.
8. 神谷武、春日井邦夫、金澤素、富田寿彦、鳥居明、中島淳、眞部紀明、三輪洋人：〈ワークショップ4〉(WS4-11)慢性便秘症に対するX線不透過マーカー法による大腸通過時間測定のパライマリケアにおける位置づけ. 第19回日本消化管学会総会学術集会, 東京(京王プラザホテル), 2023年2月3日.
9. Yi-Chun Wang, Marika French, Kento Imajo, Carlos Duncker, Stephen H Harrison, Atsushi Nakajima, Hirokazu Takahashi, Naim Alkhouri, Anneli Andersson: 〈Poster Program: G.Metabolic Dysfunction-associated Fatty Liver Disease-Clinical〉(PPG-151) Risk Stratification of Nonalcoholic Steatohepatitis by Integration of Liver Disease Activity Biomarker Corrected T1. APASL 2023 ANNUAL MEETING (Innovation and Paradigm Shift in Hepatology), Taiwan(Taipei International Convention Center), February 15-19 2023 .
10. Nogami Asako, Masato Yoneda, Michihiro Iwaki, Takashi Kobayashi, Satoru Saito, Atsushi Nakajima: 〈Young Investigators Workshop APASL-AASLD:Poster

- Presentation Session-MAFLD and DILI(Group E) (W3E-26) Comparison of Conventional and Smartexam-Equipped Fibroscan in Non-alcoholic Fatty Liver Disease, a Retrospective Single Center Cohort Study. APASL 2023 ANNUAL MEETING (Innovation and Paradigm Shift in Hepatology), Taiwan(Taipei International Convention Center), February 15 2023 .
11. Nogami Asako, Masato Yoneda, Michihiro Iwaki, Takashi Kobayashi, Satoru Saito, Atsushi Nakajima: (Free Paper 14:MAFLD(Clinical)) (FP14-71) Comparison of Conventional and Smartexam-Equipped Fibroscan in Non-alcoholic Fatty Liver Disease, a Retrospective Single Center Cohort Study. APASL 2023 ANNUAL MEETING (Innovation and Paradigm Shift in Hepatology), Taiwan(Taipei International Convention Center), February 18 2023 .
  12. Michihiro Iwaki, Takashi Kobayashi, Asako Nogami, Satoru Saito, Atsushi Nakajima, Masato Yoneda: (Poster Program:F. Metabolic Dysfunction-associated Fatty Liver Disease-Basic) (EPF-139) Combined, Elobixibat and Colestyramine Safely Reduced Cholesterol and Bile Acid Toxicity in the Liver of Nonalcoholic Steatohepatitis Mouse Model. APASL 2023 ANNUAL MEETING (Innovation and Paradigm Shift in Hepatology), Taiwan(Taipei International Convention Center), February 15-19 2023 .
  13. 岩城慶大：(座長) (専攻医Ⅶ(肝2))。日本消化器病学会関東支部第373回例会，東京(海運クラブ)(現地+WEB開催)，2023年2月25日。
  14. 緒方智樹、栗田裕介、二瓶真一、八木伸、長谷川翔、細野邦広、窪田賢輔、中島淳、佐藤高光：(専攻医Ⅸ(胆・膵)) EUS-HGSにおけるプラスチックステントの有用性。日本消化器病学会関東支部第373回例会，東京(海運クラブ)(現地+WEB開催)，2023年2月25日。
  15. 吉枝利恭、野上麻子、岩城慶大、小林貴、米田正人、斉藤聡、中島淳、小林規俊、原田丈太郎、伊藤絢子、藤井誠志、竹内結花、松下彰一郎、加藤真吾、桐越博之：(研修医Ⅲ(肝)) COVID-19後遺症のフォローで偶発的に発見された肝類上皮血管内皮腫の一例。日本消化器病学会関東支部第373回例会，東京(海運クラブ)(現地+WEB開催)，2023年2月25日。
  16. 日暮琢磨：(演者) (日本細菌学会との共催シンポジウム) 歯周病菌 *Fusobacterium nucleatum* と大腸の関係。日本農芸化学会2023年度広島大会，広島(広島大学)2023年3月14日。
  17. 中島淳：(ランチョンセミナー) 最新の炎症性腸疾患治療 肥満患者における留意点も含めて。第13回肥満と消化器疾患研究会，長崎(出島メッセ長崎)，2023年4月5日。
  18. 栗田裕介、窪田賢輔、中島淳：(シンポジウム11 胆膵領域におけるIgG4関連疾患

- 診療の進歩と課題) (S11-11) 自己免疫性膵炎・IgG4 関連硬化性胆管炎は膵癌・胆管癌のリスクファクターか. 第 109 回日本消化器病学会総会, 長崎(出島メッセ長崎), 2023 年 4 月 6 日.
19. 今城健人、米田正人、中島淳: 〈シンポジウム 13 NASH 病態研究, 創薬研究の最前線〉 (S13-2) NASH 治験における理想的なエンドポイントは病理所見か? ~NASH 治験の結果より~. 第 109 回日本消化器病学会総会, 長崎(出島メッセ長崎), 2023 年 4 月 6 日.
20. 結束貴臣、小林貴、中島淳: 〈シンポジウム 13 NASH 病態研究, 創薬研究の最前線〉 (S13-3) 非アルコール性脂肪性肝疾患に対するエロビキシバットとコレステラミン併用療法の有効性と安全性をプラセボ, コレステラミン単剤又はエロビキシバット単剤と比較する第 II 相医師主導治験: 二重盲検, ランダム化試験, 第 109 回日本消化器病学会総会, 長崎(出島メッセ長崎), 2023 年 4 月 6 日.
21. 長谷川翔、窪田賢輔、中島敦: 〈パネルディスカッション 7 抗血栓薬内服者に対する消化器内視鏡診療のマネジメント〉 (PD7-6) 抗血栓薬の服用は EST 後出血のリスクとなりうるか. 第 109 回日本消化器病学会総会, 長崎(出島メッセ長崎), 2023 年 4 月 6 日.
22. 有本純、千葉秀幸、後藤亨: 〈パネルディスカッション 7 抗血栓薬内服者に対する消化器内視鏡診療のマネジメント〉 (PD7-10) DOAC 継続下での大腸 ESD の安全性の検討. 第 109 回日本消化器病学会総会, 長崎(出島メッセ長崎), 2023 年 4 月 6 日.
23. 野上麻子、米田正人、中島淳: 〈パネルディスカッション 14 脂肪性肝疾患診療の現状と展望〉 (PD14-4) 肝脂肪量の診断向上に寄与する SmartExam (FibroScan®) の特性の検討. 第 109 回日本消化器病学会総会, 長崎(出島メッセ長崎), 2023 年 4 月 6 日.
24. 関野雄典、平尾元宏、鎌田健太郎: 〈ワークショップ 4 アルコールと消化器疾患, 現状と課題〉 (WS4-3) 尿メタボローム解析によるアルコール性早期慢性膵炎の疾患概念確立と診断バイオマーカー探索~第 4 報~. 第 109 回日本消化器病学会総会, 長崎(出島メッセ長崎), 2023 年 4 月 8 日.
25. 三澤昇、日暮琢磨、中島淳: 〈ワークショップ 6 免疫チェックポイント阻害剤による消化器系臓器障害〉 (WS6-11) 免疫チェックポイント阻害薬投与に伴う下痢症における小腸精査に関する検討. 第 109 回日本消化器病学会総会, 長崎(出島メッセ長崎), 2023 年 4 月 8 日.
26. 栗田裕介、小林規俊、原和生: 〈ワークショップ 11 膵神経内分泌腫瘍診療の進歩〉 (WS11-6) 小膵 NET の超音波内視鏡の診断能について. 第 109 回日本消化器病学会総会, 長崎(出島メッセ長崎), 2023 年 4 月 8 日.
27. 桑原洋紀、千葉秀幸、小林幹生、岡田直也、有本純、中岡宙子: 〈一般演題(口演) 食道 1〉 (O-103) アルコール性肝硬変合併早期食道癌に対する ESD の治療成績. 第 109

- 回日本消化器病学会総会，長崎(出島メッセ長崎)，2023年4月7日。
28. 緒方智樹、栗田裕介、中島 淳：〈一般演題(口演) 胆道 EUS〉(0-201) 細径デリバリー金属ステントはEUS-HGSの手技を容易にする。第109回日本消化器病学会総会，長崎(出島メッセ長崎)，2023年4月8日。
  29. 細野邦広、緒方智樹、二瓶真一、八木伸、栗田裕介、長谷川翔、窪田賢輔、中島淳：〈一般演題(口演) 胆道 その他〉(0-236) AIの機械学習を使用した術後再建腸管ERCPにおける予測解析。第109回日本消化器病学会総会，長崎(出島メッセ長崎)，2023年4月8日。
  30. 杉本祐一、松田玲圭、勝尾知尋、堀恭樹、中村裕佳、乾麻美、山本敦史、松浦哲也、大熊 幹二：〈一般演題(ミニオーラル) 胆道 3〉(MO-018) 一般市中病院における悪性肝門部胆道閉塞に対する金属ステントの成績。第109回日本消化器病学会総会，長崎(出島メッセ長崎)，2023年4月6日。
  31. 永井奎毅、杉元俊太郎、櫻井裕一郎、清田耕助、加藤孝征、留野渉、坂本康成：〈一般演題(ミニオーラル) 胆道 5〉(MO-051) 内視鏡的胆道アプローチ困難であった術後腸管患者の結石性胆管炎に対し、PTGBD経路から胆管を内瘻化した一例。第109回日本消化器病学会総会，長崎(出島メッセ長崎)，2023年4月6日。
  32. 金田真人、結束貴臣、井上和明、西澤俊宏、山下健太郎、篠浦丞、皆川卓也、海老沼浩利：〈一般演題(ミニオーラル) 胆道 5〉(MO-052) 超高齢者の胆石性壊死性胆嚢炎に対して超音波内視鏡下胆嚢ドレナージを施行し治療し得た一例。第109回日本消化器病学会総会，長崎(出島メッセ長崎)，2023年4月6日。
  33. 勝尾知尋、窪田賢輔、石川秀幸、山中正二、八木伸、栗田裕介、長谷川翔、細野邦広、中島淳：〈一般演題(ミニオーラル) 膵 症例〉(MO-104) Immune-related Adverse Eventsによる発症が示唆された自己免疫性膵炎の一例。第109回日本消化器病学会総会，長崎(出島メッセ長崎)，2023年4月6日。
  34. 坂本康成、永井奎毅、杉元俊太郎、櫻井裕一郎、清田耕助、加藤孝征、留野渉：〈一般演題(ミニオーラル) 膵 内視鏡 2〉(MO-137) 内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP) 関連処置後高アミラーゼ血症に対する無脂肪栄養剤投与例の検討。第109回日本消化器病学会総会，長崎(出島メッセ長崎)，2023年4月7日。
  35. 藤田祐司、小山裕司、辻川真太郎、辻野誠太郎、寺谷卓馬：〈一般演題(ミニオーラル) 膵 IPMN・その他〉(MO-144) High risk stigmata 陽性の後期高齢者に対するIPMN マネジメントと切除例の検討。第109回日本消化器病学会総会，長崎(出島メッセ長崎)，2023年4月7日。
  36. 鈴木雅人、上地大樹、野中敬：〈一般演題(ミニオーラル) 膵癌 2〉(MO-168) 切除可能膵癌の診断契機についての検討。第109回日本消化器病学会総会，長崎(出島メッセ長崎)，2023年4月7日。第109回日本消化器病学会総会，長崎(出島メッセ長崎)，2023年4月7日。

- 37.高柳卓矢、春日範樹、関野雄典：〈一般演題(ミニオーラル) 膵癌 2〉(MO-172) 高齢者の膵癌における診断と治療選択の現状. 第 109 回日本消化器病学会総会, 長崎(出島メッセ長崎), 2023 年 4 月 7 日.
- 38.田村繁樹、三澤昇：〈一般演題(ミニオーラル) 胃 ESD と出血〉(MO-192) 当院で内視鏡治療をおこなった胃底腺型胃癌の検討. 第 109 回日本消化器病学会総会, 長崎(出島メッセ長崎), 2023 年 4 月 7 日.
- 39.日暮琢磨、三澤昇、田村繁樹、芦苺圭一、中島 淳：〈一般演題(ミニオーラル) 胃・十二指腸 腫瘍〉(MO-201) 当院における十二指腸非乳頭部腫瘍の治療成績. 第 109 回日本消化器病学会総会, 長崎(出島メッセ長崎), 2023 年 4 月 7 日.
- 40.中島淳：〈ランチョンセミナー9〉(LS9) 慢性便秘症の最新の治療戦略～シーボルト来日から 200 年・ガラパゴス化した便秘治療からの脱却～. 第 109 回日本消化器病学会総会, 長崎(出島メッセ長崎), 2023 年 4 月 6 日.
- 41.中島淳：〈教育講演 7〉下部消化管機能性疾患 最近の進歩. 第 120 回日本内科学会総会・講演会, 東京(東京フォーラム), 2023 年 4 月 14 日.
- 42.伏見 光, 本多 悠, 品川 希帆, 高井 佑輔 目黒 公輝, 岩崎 暁人, 清水 智樹, 真田 治人 酒井 英嗣(横浜栄共済病院)：〈( 3 ) 専攻医Ⅲ(小腸)〉腸管膜脂肪織炎に対してステロイド投与により寛解が得られた一例. 日本消化器病学会 関東支部第 374 回例会. (現地開催+Web 視聴), 東京(海運クラブ), 2023 年 4 月 22 日.
- 43.利井 辰光, 金沢 憲由, 上野 航大, 林 映道 佐伯 優美, 枇杷田裕佑, 佐野 誠, 荒木 健一 稲垣 淳太, 春日 範樹, 高柳 卓矢, 内山 詩織 関野 雄典, 永瀬 肇, 成本 壮一, 岡崎 靖史, 長谷川直樹, 角田 幸雄(横浜労災病院)：〈( 7 ) 専攻医Ⅶ(肝臓)〉線維化の乏しい NAFLD に発症した 66mm 大の肝細胞癌の一例. 日本消化器病学会 関東支部第 374 回例会. (現地開催+Web 視聴), 東京(海運クラブ), 2023 年 4 月 22 日.
- 44.大塚 英, 永井 康貴, 村上 脩斗, 西田 晨也 川村 允力, 田邊 浩紹, 土谷 一泉, 鹿野島健二 土肥 弘義, 廣石 和正, 國分 茂博, 今城 健人(新百合ヶ丘総合病院)：〈( 8 ) 専攻医Ⅷ(肝・その他)〉鼠径リンパ節穿刺リンパ管造影にて脳梗塞を来した乳糜腹水の一例. 日本消化器病学会 関東支部第 374 回例会. (現地開催+Web 視聴), 東京(海運クラブ), 2023 年 4 月 22 日.
- 45.滝本 恒行, 岩瀬 麻衣, 後藤 行, 奥富 雅俊 松本 彰太, 鶴田 絢子, 飯塚 武, 藤野 洋平 富田 尚貴, 立川 準, 谷口 礼央, 武内悠里子 斯波 忠彦, 厚川 和裕, 細野 邦広：〈( 9 ) 専攻医Ⅸ(胆・膵)〉SpyGlass DS を用いて採石し得た積み上げ型総胆管結石の一例. 日本消化器病学会 関東支部第 374 回例会. (現地開催+Web 視聴), 東京(海運クラブ), 2023 年 4 月 22 日.
- 46.今長 大輝, 坂井 音々, 西口 貴則, 小林 幹生 岡田 直也, 須藤 拓馬, 有本 純, 新倉 利啓 桑原 洋紀, 中岡 宙子, 千葉 秀幸, 井田 智則 後藤 亨(大森赤十字病院)：

- 〈(9) 専攻医IX(胆・膵)〉急性膵炎が先行し、劇症1型糖尿病と考えられた一例。日本消化器病学会 関東支部第374回例会。(現地開催+Web視聴), 東京(海運クラブ), 2023年4月22日。
- 47.辻川 絢子, 谷口 礼央, 後藤 行, 奥富 雅俊 松本 彰太, 飯塚 武, 滝本 恒行, 富田 尚貴 藤野 洋平, 立川 準, 岩瀬 麻衣, 武内悠里子 斯波 忠彦, 厚川 和裕(平塚市民病院):〈(14) 特別講演 肝炎・肝がんにおけるラミニン $\gamma$ 2単鎖発現の意義〉〈(14) 一般演題(下部消化管2)〉S状結腸に発生した神経内分泌癌の一例。日本消化器病学会 関東支部第374回例会。(現地開催+Web視聴), 東京(海運クラブ), 2023年4月22日。
- 48.加藤 大明, 高橋 宏太, 吉原 努, 古川 潔人 佐藤 晋二, 森川瑛一郎, 池田 隆明, 飯田 真岐, 辻本 志朗(横須賀市立うわまち病院):〈(15) 専攻医XI(膵・その他)〉高カルシウム血症を呈したPTHrP産生肝内胆管癌と考えられる1例。日本消化器病学会 関東支部第374回例会。(現地開催+Web視聴), 東京(海運クラブ), 2023年4月22日。
- 49.梅木田悠花, 春日 範樹, 上野 航大, 利井 辰光, 佐伯 優美 林 映道, 荒木 建一, 佐野 誠, 枇杷田裕佑 稲垣 淳太, 高柳 卓矢, 石井 研, 内山 詩織 金沢 憲由, 関野 雄典, 永瀬 肇(横浜労災病院):〈(18) 研修医III(胆・膵疾患)〉MRCP・CTで腫瘍の直接・間接所見を認めず、EUS・ERCPで診断可能であったT1b膵癌の1例。日本消化器病学会 関東支部第374回例会。(現地開催+Web視聴), 東京(海運クラブ), 2023年4月22日。
- 50.坂井 音々, 須藤 拓馬, 今長 大輝, 西口 貴則 小林 幹生, 岡田 直也, 有本 純, 新倉 利啓 桑原 洋紀, 中岡 宙子, 千葉 秀幸, 井田 智則 後藤 亨(大森赤十字病院):〈(22) 一般演題(肝臓2)〉肝外門脈閉塞症による胸腹水に対して $\beta$ ブロッカーが著効した一例。日本消化器病学会 関東支部第374回例会。(現地開催+Web視聴), 東京(海運クラブ), 2023年4月22日。
- 51.小林貴:(座長)〈(24) 一般演題(肝・胆・膵)〉。日本消化器病学会 関東支部第374回例会。(現地開催+Web視聴), 東京(海運クラブ), 2023年4月22日。
- 52.中島淳:(演者)〈柱2 革新的医療技術の最前線〉〈柱2-15 腸内細菌から見た新たな健康と医療〉(柱2-15-4)腸内細菌と生活習慣病〜ポストバイオティックスの重要性〜。第31回日本医学会総会, 東京(東京国際フォーラム), 2023年4月23日。
- 53.中島淳、高野太郎、鎌田征和、酒井清悟、市川正樹:〈一般演題(口演)37 排泄ケア〉(0-37-4)食物繊維高配合流動食の使用経験に基づく医療従事者を対象とした市販後アンケート調査(中間報告)。第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会, 兵庫(神戸コンベンションセンター), 2023年5月9日。
- 54.中島淳:(演者)〈特別教育講演2〉高齢者便秘症患者の現状と課題。第31回日本創傷・オストミー失禁管理学会学術集会, Web開催, 2023年5月21日。

55. 中島淳：(演者)〈モーニングセミナー〉ビフィズス菌の新展開～酢酸の重要性～。  
第 105 回日本消化器内視鏡学会総会, 東京(グランドプリンスホテル新高輪国際館パ  
ミール), 2023 年 5 月 27 日.
56. 野上麻子、広岡昌史、小川定信、後藤竜也、小泉洋平、米田正人、斉藤聡, 日浅陽  
一、中島淳、熊田卓:〈シンポジウム 消火器 1 肝臓疾患の血流診断の最前線〉(96-  
SY-消化-10)FibroScan SmartExam の多施設共同研究. 日本超音波医学会第 96 回学  
術集会 JSUM2023 語り尽くす! AI 時代の超音波医学, 埼玉(ソニックシティパレス  
ホテル大宮), 2023 年 5 月 27 日.
57. 和田直大、野上麻子、南ひろこ、伊藤絢子、岩城慶大、小林 貴、桐越博之、藤井  
誠志、中島 淳、米田正人:〈一般口演 消化器 肝腫瘍 1〉(96-消化-014) 造影超  
音波検査を行った肝細胞癌小腸転移の一例. 日本超音波医学会第 96 回学術集会  
JSUM2023 語り尽くす! AI 時代の超音波医学, 埼玉(ソニックシティパレスホテル大  
宮), 2023 年 5 月 28 日.
58. 中島淳:(司会)〈シンポジウム 2 脂肪性肝疾患診療の未来予想図(現状と課題)〉。  
第 59 回日本肝臓学会総会, 奈良(JW マリオット・ホテル奈良), 2023 年 6 月 15 日.
59. 瀬古裕也、中島淳:伊藤義人:〈シンポジウム 2 脂肪性肝疾患診療の未来予想図(現  
状と課題)〉(SY2-8)NAFLD における遺伝子多型が肝関連イベント, 予後に与える影  
響. 第 59 回日本肝臓学会総会, 奈良(JW マリオット・ホテル奈良), 2023 年 6 月 15  
日.
60. 米田正人:(司会)〈特別企画 3-2 メディカルスタッフセッション 2023 口演〉～Post  
HCV 時代における肝疾患の多職種協働アプローチ(multidisciplinary アプローチ)  
～. 第 59 回日本肝臓学会総会, 奈良(JW マリオット・ホテル奈良), 2023 年 6 月 16  
日.
61. 斉藤聡:(司会)〈ミニオーラル 15 C 型肝炎 1(臨床)〉. 第 59 回日本肝臓学会総会,  
奈良(JW マリオット・ホテル奈良), 2023 年 6 月 16 日.
62. 米田正人:(演者)〈イブニングセミナー7〉どうする!?非侵襲的(NIT) 必読論文選  
別法 ～NAFLD/NASH の NIT に関する 2022 Year in review. 第 59 回日本肝臓学会総  
会, 奈良(JW マリオット・ホテル奈良), 2023 年 6 月 15 日.
63. 中島淳:(演者)〈ランチョンセミナー23〉ビフィズス菌の新展開～酪酸の重要性～。  
第 59 回日本肝臓学会総会, 奈良(JW マリオット・ホテル奈良), 2023 年 6 月 16 日.
64. 野上麻子、米田正人、中島淳:〈パネルディスカッション 1 急性肝不全・ACLF 診療の  
未来予想図(現状と課題)〉(PD1-8) 当院における経頸静脈的肝生検による組織診断  
の有用性の検討. 第 59 回日本肝臓学会総会, 奈良(JW マリオット・ホテル奈良),  
2023 年 6 月 16 日.
65. 大枝敏、瀬古裕也、中島淳:〈ワークショップ 4 肝疾患における画像診断の進歩〉  
(WS4-3)日本人における Agile score の有用性の検討. 第 59 回日本肝臓学会総会,

奈良 (JW マリオット・ホテル奈良), 2023 年 6 月 15 日.

66. 角田圭緒、豊田秀徳、米田正人：〈ワークショップ 4 肝疾患における画像診断の進歩〉(WS4-4)肝脂肪化診断における MRI-PDFF と超音波 B モードの比較：日米韓の多国籍共同研究. 第 59 回日本肝臓学会総会, 奈良 (JW マリオット・ホテル奈良), 2023 年 6 月 15 日.
67. 今城健人：〈ワークショップ 4 肝疾患における画像診断の進歩〉(WS4-5)Active fibrotic NASH 診断におけるマルチパラメトリック MRI を用いた新規スコアリングシステムと FAST 及び MAST の比較研究. 第 59 回日本肝臓学会総会, 奈良 (JW マリオット・ホテル奈良), 2023 年 6 月 15 日.
68. 小林貴、米田正人、中島淳：〈ワークショップ 4 肝疾患における画像診断の進歩〉(WS4-6)NAFLD 患者における Magnetic resonance elastography 測定値の推移と臨床イベントの検討. 第 59 回日本肝臓学会総会, 奈良 (JW マリオット・ホテル奈良), 2023 年 6 月 15 日.
69. 米田正人：「メインテーマ：消化器病診療の up to date」NAFLD 診療と研究の最前線. 日本消化器病学会関東支部 第 42 回教育講演会 (WEB 開催), 2023 年 6 月 18 日.
70. Takashi Kobayashi (presenter), Michihiro Iwaki, Asako Nogami, Masato Yoneda, Satoru Saito, Atsushi Nakajima: 〈Oral Presentation〉 NAFLD: Diagnostics and non-invasive assessment (OS-028) Prediction of outcomes in patients with non-alcoholic fatty liver disease by initial measurements and subsequent changes in magnetic resonance elastography. EASL CONGRESS 2023, Austria (Vienna), June 22 2023 .
71. Sung Won Lee, Daniel Huang, Veeral Ajmera, Monica Tincopa, Jaclyn Bergstrom, Nabil Nouredin, Maral Amangurbanova, Harris Siddiqi, Egbert Madamba, Abdul Majzoub, Tarek Nayfeh, Nobuharu Tamaki, Namiki Izumi, Atsushi Nakajima, Ramazan Idilman, Mesut Gumussoy, Digdem Kuru Öz, Ayse Erden, Mazen Nouredin, Rohit Loomba: 〈Oral Presentation〉 NAFLD: Clinical aspects (OS-086) Stratification of liver fat content in non-alcoholic steatohepatitis patients with significant liver fibrosis using the MEFIB-Index and MRI-PDFF and its association with hepatocellular carcinoma, decompensation, and mortality. EASL CONGRESS 2023, Austria (Vienna), June 21-24 2023 .
72. Yuya Seko, Kanji Yamaguchi, Toshihide Shima, Michihiro Iwaki, Hirokazu Takahashi, Miwa Kawanaka, Saiyu Tanaka, Yasuhide Mitsumoto, Masato Yoneda, Atsushi Nakajima, Ola Fjellstrom, Jenny Blau, Björn Carlsson, Takeshi Okanoue, Yoshito Itoh: 〈Poster Presentations〉 (THU-433) Impact of PNPLA3 polymorphism on non-alcoholic fatty liver disease in Japan: a multicenter cohort study. EASL CONGRESS 2023, Austria (Vienna), June 22 2023 .



73. Hiroshi Ishiba, Yoshio Sumida, Yoshihiro Kamada, Hideki Fujii, Michihiro Iwaki, Hideki Hayashi, Hidenori Toyoda, Satoshi Oeda, Hideyuki Hyogo, Miwa Kawanaka, Asahiro Morishita, Kensuke Munekage, Kazuhito Kawata, Tsubasa Tsutsumi, Koji Sawada, Tatsuji Maeshiro, Hiroshi Tobita, Yuichi Yoshida, Masafumi Naito, Shingo Araraki, Takumi Kawaguchi, Hiedenao Noritake, Masafumi Ono, Tsutomu Masaki, Satoshi Yasuda, Eiichi Tomita, Masato Yoneda, Akihiro Tokushige, Hirokazu Takahashi, Shinichiro Ueda, Atsushi Nakajima, Takeshi Okanoue: 〈Poster Presentations〉 (SAT-448) Serum levels of type IV collagen 7S can predict liver-related mortality and events as well as advanced fibrosis: a multi-center study. EASL CONGRESS 2023, Austria (Vienna), June 24 2023 .
74. 三澤昇：(演者) 〈ランチョンセミナー15〉 (LS-15-1) 新しい時代を迎えた慢性便秘症診断と治療(便秘エコーを在宅医療で)．第15回日本在宅医療連合学会，新潟(朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター))，2023年6月25日．
75. 結束貴臣：(演者) 〈教育講演 緩和ケアにおける便秘の対応〉 (EL 8) 明日から役立つ便秘症診療の最新知見．第28回日本緩和医療学会学術大会，兵庫(神戸ポートピアホテル)，2023年6月30日．
76. 結束貴臣：〈優秀演題2 分野2「痛み以外の身体症状」〉 (優秀演題2-2) Computed tomography および直腸指診を存在診断のゴールドスタンダードとした直腸内便塊貯留に対する 携帯型腹部超音波の有用性の検討．第28回日本緩和医療学会学術大会，兵庫(神戸ポートピアホテル)，2023年6月30日．
77. 結束貴臣：〈優秀演題2 分野2「痛み以外の身体症状」〉 (優秀演題2-3) 腸に便貯留を有するオピオイド誘発性便秘に対して3種類の主な経口便秘症治療薬の有効性を比較した前向き 観察研究．第28回日本緩和医療学会学術大会，兵庫(神戸ポートピアホテル)，2023年6月30日．
78. 田中幸介：〈卒前教育 (ポスター)〉 (P6-4) 座学・ビデオ・ロールプレイを用いた看取りの学生教育に、事前動画学習を用いて教員の対面指導時間を短縮した際の困難感の改善効果を比較検討した研究．第28回日本緩和医療学会学術大会，兵庫(神戸ポートピアホテル)，2023年6月30日～7月1日．
79. 藤井英樹、鎌田佳宏、川中美和、高橋宏和、角田圭雄、中島淳：〈合同シンポジウム2(日本肝臓学会)〉 (JS2-3) CLIONE 試験から学ぶ日本人における NAFLD と心血管疾患の特徴．第55回日本動脈硬化学会総会・学術集会，栃木(ライトキューブ宇都宮)，2023年7月8日．
80. 米田正人：〈シンポジウム〉 NAFLD 診療におけるフィブロスキャンの役割と歴史的変遷．第35回肝臓フォーラム(東部)(現地+WEB開催)．東京(経団連会館)，2023年7月8日．

81. 中島淳、高野太樹、鎌田征和、市川正樹：〈一般演題(口演)11 排泄ケア 3 排便障害〉(011-6)食物繊維高配合流動食の使用経験に基づく医療従事者を対象とした市販後アンケート調査. 第32回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会, 宮城(仙台国際センター), 2023年7月9日.
82. 中島淳：(司会)〈消化管〉主題3 機能：「便通異常症診療ガイドライン2023を踏まえた慢性便秘症および慢性下痢症診療のポイント」. 第23回臨床消化器病研究会, Web開催, 2023年7月15日.
83. 栗田裕介、窪田賢輔、中島淳：〈ワークショップ4〉自己免疫性膵炎の非典型例の取り扱い(WS4-11)自己免疫性膵炎ステロイド治療抵抗症例における免疫抑制剤の効果について. 第54回日本膵臓学会大会, 福岡(福岡国際会議場), 2023年7月21日.
84. 窪田賢輔：(司会)〈ワークショップ5〉膵疾患患者・家族へのチーム医療による支援. 第54回日本膵臓学会大会, 福岡(福岡国際会議場), 2023年7月21日.
85. 関野雄典、春日範樹、高柳卓矢、石井研(横浜労災病院)：〈ワークショップ5〉膵疾患患者・家族へのチーム医療による支援(WS5-2)糖尿病教育入院患者に対する超音波内視鏡スクリーニング導入後の初期成績. 第54回日本膵臓学会大会, 福岡(福岡国際会議場), 2023年7月21日.
86. 上野 真行、辻 喜久、江口 考明、福田 晃久、栗田 裕介、高山 敬子、石田 悦嗣、山上 裕機、正宗 淳、里井 壯平、竹山 宜典、水野 元夫：〈膵疾患臨床研究推進委員会セッション〉3. 急性膵炎発症が生活の質に及ぼす影響についての他施設共同前向きコホート研究. 第54回日本膵臓学会大会, 福岡(福岡国際会議場), 2023年7月21日.
87. 細野邦広、栗田裕介、長谷川翔、窪田賢輔、中島淳：〈ワークショップ7〉SPNおよび腺房細胞癌の最新の診断と治療(WS7-2)当院におけるSPN11例の臨床画像的検討. 第54回日本膵臓学会大会, 福岡(福岡国際会議場), 2023年7月22日.
88. 栗田裕介、小林規俊、原和生：〈シンポジウム6〉膵神経内分泌腫瘍に対する集学的治療(SY6-4)PNENにおけるエベロリムス再導入療法の有効性. 第54回日本膵臓学会大会, 福岡(福岡国際会議場), 2023年7月22日.
89. 長谷川翔、二瓶真一、八木伸、栗田裕介、細野邦広、窪田賢輔、中島淳：〈ミニワークショップ3〉膵疾患に対する内視鏡診療(MWS3-6)慢性膵炎に対するEUS-PDを含めた内視鏡的膵管ステントの長期成績. 第54回日本膵臓学会大会, 福岡(福岡国際会議場), 2023年7月22日.
90. 飯塚武、栗田裕介、窪田賢輔、中島淳：〈一般演題(口演)14〉急性膵炎(ERCP後膵炎・その他)(014-4)ハイリスク例におけるERCP後膵炎の発症は負荷輸液療法で回避可能か?. 第54回日本膵臓学会大会, 福岡(福岡国際会議場), 2023年7月21日.
91. 緒方智樹、栗田裕介、二瓶真一、八木伸、長谷川翔、細野邦広、窪田賢輔、中島淳：〈一般演題(口演)15〉SPACE・IPMN(015-3)IPMNの診断に対するSpyDSの有用性. 第

- 54 回日本膵臓学会大会, 福岡(福岡国際会議場), 2023 年 7 月 21 日.
92. 鈴木雅人(横浜医療センター)、上地大樹、細野邦広 : 〈一般演題(口演)17〉膵癌(早期診断プロジェクト)(017-2)横浜市南西部における膵癌早期診断プロジェクト導入初期の成績. 第 54 回日本膵臓学会大会, 福岡(福岡国際会議場), 2023 年 7 月 21 日.
93. 高柳卓矢、春日範樹、石井研、関野雄典(横浜労災病院) 〈一般演題(口演)44〉膵癌(早期診断)2(044-6)主膵管拡張を伴わない膵癌における新分類および診断アルゴリズムの提案. 第 54 回日本膵臓学会大会, 福岡(福岡国際会議場), 2023 年 7 月 22 日.
94. 中島淳 : (演者) 〈ランチョンセミナー2〉ビフィズス菌の新展開～酪酸の重要性～. 第 25 回日本高齢消化器病学会総会, 東京(シェーンバッハ・サボー), 2023 年 7 月 28 日.
95. 小川祐二、留野渉、本多隆、米田正人、鎌田智有、中島淳 : (演者) 〈口演 肝臓 1〉(1-7-17)検診受診者における NAFLD の線維化ステージの分布と FIB-4 Index の有用性に関して VCTE を用いた検討. 第 64 回日本人間ドック学会学術大会, 群馬(Gメッセ群馬高崎芸術劇場), 2023 年 9 月 1 日.
96. 永井奎毅、深沢直人、上野真、杉元俊太郎、石井研、高野幸司、渡辺知佳子、片岡乾統、正岡建洋(国際医療福祉大学三田病院) : 〈(4)専攻医IV(胆道 2)〉完全内蔵逆位の悪性肝内胆管狭窄に対して腹臥位で ERCP を施行した 1 例. 日本消化器病学会関東支部第 376 回例会, 東京(海運クラブ), 2023 年 9 月 2 日.
97. 能中理紗子、関野雄典、悦田咲季子、上野航大、利井辰光、西上堅太郎、伏見光、松本彰太、佐野誠、枇杷田裕祐、稲垣淳太、春日範樹、岡田直也、高柳卓矢、内山詩織、永瀬肇、羽成直行(横浜労災病院) : 〈(6)専攻VI(膵臓 2)〉膵癌術後約 3 年に認めた残膵 3 病変再発に対して外科手術を行った 1 例. 日本消化器病学会 関東支部第 376 回例会, 東京(海運クラブ), 2023 年 9 月 2 日.
98. 前原健吾、中村順子、高橋宏太、吉原努、古川潔人、佐藤晋仁、森川瑛一郎、池田隆明、飯田真岐、辻本志朗(横須賀市立うわまち病院) : 〈(8)専攻医VIII(膵臓 4)〉特異な画像所見を呈した AFP 産生膵腺房細胞癌の 1 例. 日本消化器病学会 関東支部第 376 回例会, 東京(海運クラブ), 2023 年 9 月 2 日.
99. 与那嶺諒、岩崎暁人、野村優、本多悠、桜井祐一郎、城野紡、藤野洋平、高井佑輔、清水智樹、真田治人、、酒井英嗣、渡辺透、岸宏久(横浜共済病院) : 〈(10)研修医 II (上部消化管 (2))〉化学療法が奏行し、手術可能になった肝転移を伴う進行胃癌の一例. 日本消化器病学会 関東支部第 376 回例会, 東京(海運クラブ), 2023 年 9 月 2 日.
100. 八木伸、肱岡範、永塩美那、丸木雄太、大場彬博、東江大樹、萩原悠也、原英展、福田壮馬、岡本浩平、山重大樹、近藤俊輔、森實千種、上野秀樹、奥坂拓志、平岡伸介(国立がん研究センター中央病院) : 〈(18)一般演題(胆道 (1))〉経口胆道鏡下の生研にて診断し得た、肝切除後の胆管断端神経腫の一例. 日本消化器病学会 関東

支部第 376 回例会, 東京(海運クラブ), 2023 年 9 月 2 日.

101. 新田英起、緒方智樹、長谷川翔、山崎雄馬、二瓶真一、栗田裕介、細野邦広、窪田賢輔、中島淳 : 〈(30)研修医VI(胆道)〉 ERCP/EUS-HGS によるハイブリッドドレナージを施行し、良好な減黄を得ることで外科的切除可能となった肛門部領域胆管癌の一例. 日本消化器病学会 関東支部第 376 回例会, 東京(海運クラブ), 2023 年 9 月 2 日.
102. 逸見莉子、辻野誠太郎、上地大樹、辻川真太郎、小山裕司、藤田祐司、寺谷卓馬 : 〈(33)研修医IX(膵臓・その他)〉 閉塞性黄疸を伴った膵頭部原発悪性リンパ腫の 1 例. 日本消化器病学会 関東支部第 376 回例会, 東京(海運クラブ), 2023 年 9 月 2 日.
103. 阿達航太、関野雄典、悦田咲季子、能中理紗子、上野航大、利井辰光、西上堅太郎、伏見光、松本彰太、佐野誠、枇杷田裕佑、稲垣淳太、春日範樹、岡田直也、高柳卓也、内山詩織、永瀬肇、郡司久、佐伯優美 : 〈(33)研修医IX(膵臓・その他)〉 正中弓状靭帯圧迫症行群により膵十二指腸動脈瘤破裂をきたした 1 例. 日本消化器病学会 関東支部第 376 回例会, 東京(海運クラブ), 2023 年 9 月 2 日.
104. Takashi Kobayashi: 〈Symposium1” The role of microbiota in steatotic liver disease” 〉 (Symposium1-5) Role of gut microbiota in NASH and NASH-related hepatocellular carcinoma . The 3<sup>rd</sup> JSH International Liver Conference, Tokyo (Hotel New Otani Tokyo), September 7 2023.
105. Tsumugi Jono, Takaomi Kessoku, Atsushi Nakajima : Association of fecal bile acids with Symptomatic uncomplicated diverticular disease (SUUD) . THE6<sup>TH</sup> JAPAN-THAILAND FUNCTIONAL GASTROINTESTINAL DISEASES CONFERENCE 2023, THAILAND (PATTAYA), SEPTEMBER 8-10, 2023.
106. Kota Takahashi, Takaomi Kessoku, Tsumugi Jono, Atsushi Nakajima: Quality of life in chronic intestinal pseudo-obstruction: Examination of changes before and after treatment intervention. THE6<sup>TH</sup> JAPAN-THAILAND FUNCTIONAL GASTROINTESTINAL DISEASES CONFERENCE 2023, THAILAND (PATTAYA), SEPTEMBER 8-10, 2023.
107. Takayuki Kato, Tsutomu Yoshihara, Atsushi Nakajima : Exploratory, multicenter, open-label study to evaluate the effects of linaclotide in patients with chronic constipation with an insufficient response to magnesium oxide. THE6<sup>TH</sup> JAPAN-THAILAND FUNCTIONAL GASTROINTESTINAL DISEASES CONFERENCE 2023, THAILAND (PATTAYA), SEPTEMBER 8-10, 2023.
108. Takaomi Kessoku, Atsushi Nakajima: Effectiveness of each constipation drug to investigate the quality of life in patients with opioid-induced

- constipation:Exploratory prospective observational study. THE6TH JAPAN-THAILAND FUNCTIONAL GASTROINTESTINAL DISEASES CONFERENCE 2023, THAILAND (PATTAYA), SEPTEMBER 8-10, 2023.
109. Noboru Misawa, Takaomki Kessoku, Atsushi Nakajima: Efficacy of Bifidobacterium bifidum G9-1 for quality of life in patients with chronic constipation: a multicenter, double-blind, randomized controlled trial. THE6TH JAPAN-THAILAND FUNCTIONAL GASTROINTESTINAL DISEASES CONFERENCE 2023, THAILAND (PATTAYA), SEPTEMBER 8-10, 2023.
110. 長谷川翔、緒方智樹、二瓶真一、八木伸、栗田裕介、細野邦広、窪田賢輔、遠藤格、中島淳: 〈デジタルポスター16 胆汁漏(1)〉(DP-93)胆汁漏に対する内視鏡的アプローチの治療成績. 第59回日本胆道学会学術集会, 北海道(京王プラザホテル札幌), 2023年9月14日.
111. 緒方智樹、栗田裕介、窪田賢輔: 〈デジタルポスター42 胆管炎(3)〉(DP-246)胆管炎コントロール困難な進行胆道癌に対する ERCP/EUS-HGS ハイブリッドドレナージの有効性. 第59回日本胆道学会学術集会, 北海道(京王プラザホテル札幌), 2023年9月14日.
112. 小林貴、岩城慶大、野上麻子、米田正人、中島淳: (テーマ: 急性ウイルス性肝障害) 〈Ⅱ. 一般演題〉R-CHOP 後のB型肝炎再活性化による急性肝炎の一例. 第46回神奈川ウイルス肝炎セミナー(共催: 神奈川ウイルス肝炎セミナー/アッヴィ合同会社), 神奈川(横浜ベイシェラトンホテル&ワターズ), 2023年9月14日.
113. 吉原努、結束貴臣、三原昇、栗橋健夫、中戸川満智子、森田真正、寺田出、田中勇輔、中島淳: 〈シンポジウム3 慢性便秘症の基礎と臨床〉(S3-7)酸化マグネシウムで効果不十分な慢性便秘症患者に対するリナクロチドの有効性の検討. 第25回日本神経消化器病学会, 東京(京王プラザホテル), 2023年9月28日.
114. 城野紘、結束貴臣、中島淳: 〈シンポジウム4 FGIDと腸内細菌〉(S4-2) Symptomatic uncomplicated diverticular disease (SUDD) 患者の糞便胆汁酸および腸内細菌プロファイル. 第25回日本神経消化器病学会, 東京(京王プラザホテル), 2023年9月29日.
115. 緒方智樹、結束貴臣、中島淳: 〈シンポジウム4 FGIDと腸内細菌〉(S4-3) 慢性特発性偽性腸閉塞患者における血中及び糞便のエンドトキシンと腸内細菌叢の関係性. 第25回日本神経消化器病学会, 東京(京王プラザホテル), 2023年9月29日.
116. Yoshio Sumida, Masahiro Koseki, Yoshihiro Kamada, Atsushi Nakajima: 〈Triglyceride accumulation diseases in kidney and liver〉 Current and future pharmacotherapies for seatotic liver disease. International Symposium on Triglyceride/Neutral Lipid and Rare Diseases, Kyoto (Kyoto International Conference Center), October 22 2023.

117. 日暮琢磨：(演者)〈シンポジウム5 オルガノイドによる大腸腺腫のがん化予防法 開発とメカニズム解析〉患者由来大腸癌モデルを用いた大腸癌予防に向けたアプローチ～化学予防と腸内細菌～. 日本患者由来がんモデル学会学術集会 2023, 東京(国立がん研究センター), 2023年10月25日.
118. Kouichi Miura, Hedeki Hayashi, Yoshihiro Kamada, Hideki Fujii, Hirokazu Takahashi, Satoshi Oeda, Michihiro Iwaki, Takumi Kawaguchi, Eiichi Tomota, Masato Yoneda, Akihiro Tokushige, Shinichiro Ueda, Shinichi Aishima, Yoshio Sumida, Atsushi Nakajima, Takeshi Okanoue: 〈Workshop 3 [Liver Cirrhosis (Fibrosis) & Its Complications, NASH/ NAFLD]〉 (WS3-2 10042) Agile 3+ and Agile 4, Non-invasive Tests for Liver Fibrosis, are Excellent Formulae to Predict Liver-related Events in Nonalcoholic Fatty Liver Disease. APASL Oncology 2023 (In Search of Silver Bullet for HCC)(The Asian Pacific Association for the Study of the Liver), Sendai (Hotel Metropolitan Sendai), October 27-28 2023.
119. 結束貴臣：(演者)一般演題①. 第3回慢性便秘エコー研究会(慢性便秘の診断・治療研究会附置研究会)(現地+Web 配信), 東京(東京ミッドタウン富士フィルム本社), 2023年10月28日.
120. 結束貴臣、三澤昇：(演者)〈コンセンサスメETING〉～治療とケア～. 第3回慢性便秘エコー研究会(慢性便秘の診断・治療研究会附置研究会)(現地+Web 配信), 東京(東京ミッドタウン富士フィルム本社), 2023年10月28日.
121. 結束貴臣：(演者)〈共催セミナー〉緩和領域の便秘に対する携帯型超音波 iViz air の有用性と治療戦略. 第3回慢性便秘エコー研究会(慢性便秘の診断・治療研究会附置研究会)(現地+Web 配信), 東京(東京ミッドタウン富士フィルム本社), 2023年10月28日.
122. 内田綾香、鳥海由紀子、田中由子、馬場真弓、甘粕淑代、山田香菜子、越田千夜、高野佳美、結束貴臣、栗橋健夫：(演者)〈一般演題 11〉難治性便秘の訴えに対して消化器内科外来を受診し経腹部超音波検査にて直腸に便貯留を認めた3症例. 第3回慢性便秘エコー研究会(慢性便秘の診断・治療研究会附置研究会)(現地+Web 配信), 東京(東京ミッドタウン富士フィルム本社), 2023年10月28日.
123. 大平麻由美、結束貴臣：(演者)〈一般演題 12〉緩和ケア領域の便秘患者を対象に直腸エコーを施行して便貯留および硬便貯留を認めた場合の便意消失に対する研究. 第3回慢性便秘エコー研究会(慢性便秘の診断・治療研究会附置研究会)(現地+Web 配信), 東京(東京ミッドタウン富士フィルム本社), 2023年10月28日.
124. 中島淳：(座長)〈特別講演②〉肛門科における便秘治療. 第3回慢性便秘エコー研究会(慢性便秘の診断・治療研究会附置研究会)(現地+Web 配信), 東京(東京ミッドタウン富士フィルム本社), 2023年10月28日.

125. 今城健人：〈サテライトシンポジウム 73(肝臓学会)〉(サテ 73 - 2) (肝腫瘍に対するマイクロウェーブアブレーションの最前線) 肝腫瘍に対するマイクロウェーブアブレーションの最前線. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(ポートピアホテル), 2023 年 11 月 2 日.
126. 加藤真吾、豊田純哉、中島淳：〈シンポジウム 7(消化器病学会・消化器内視鏡学会・肝臓学会・消化器外科学会・消化器がん検診学会)〉(消 S7-11) (消化器癌ゲノム医療の将来展望) ポストがんゲノム時代における RNA sequence 臨床応用の可能性についての検討. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(ポートピアホテル), 2023 年 11 月 3 日.
127. 細野邦広、長谷川翔、中島淳：〈ワークショップ 10(消化器内視鏡学会・消化器病学会・消化器外科学会・消化器がん検診学会)〉(内 W10-9) (高齢者の膵・胆道良性疾患に対する内視鏡治療の適応と問題点) 高齢者の内視鏡処置をいかに安全に行うか〜術後腸管 ERCP 症例での検討, 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023 年 11 月 3 日.
128. 田村繁樹、日暮琢磨、三澤昇、中島淳：〈デジタルポスターセッション内 005(消化器内視鏡学会)〉(内 P-14) (食道・咽頭(咽頭癌) 4) 表在頭頸部癌に対する消化器内科・耳鼻科合同 ELPS の治療成績についての検討. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023 年 11 月 2 日.
129. 立川準、後藤行、奥富雅俊、松本彰太、鶴田絢子、滝本恒行、飯塚武、藤野洋平、富田尚貴、岩瀬麻衣、谷口礼央、武内悠里子、斯波忠彦、厚川和裕：〈デジタルポスターセッション内 027(消化器内視鏡学会)〉(内 P-87) (胃 (EMR・ESD) 2) 胃 ESD における TechKnife の有用性についての検討. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際会議場), 2023 年 11 月 2 日.
130. 酒井英嗣、本多悠、伏見光、品川希帆、高井佑輔、目黒公輝、岩崎暁人、清水智樹、真田治人、渡邊透、中島淳：〈デジタルポスターセッション内 035(消化器内視鏡学会)〉(内 P-112) (胃 (胃 SMT・EUS) 2) 胃粘膜下腫瘍に対する低侵襲治療の試み〜全層切除の必要性は術前に判断できるか. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023 年 11 月 2 日.
131. 藤田祐司、小山裕司、辻川真太郎、辻野誠太郎、寺谷卓馬：〈デジタルポスターセッション内 043(消化器内視鏡学会)〉(内 P-139) (十二指腸・乳頭部 2) 内視鏡的乳頭切除術における吸収性局所止血材と潰瘍底肛門側クリップ縫縮の出血予防効果. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023 年 11 月 2 日.
132. 小林幹生、桑原洋紀、千葉秀幸：〈デジタルポスターセッション内 053(消化器内視鏡学会)〉(内 P-172) (大腸 (EMR・ESD) 4) 大腸 ESD で肥満が与える影響についての検討. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場),

2023年11月3日.

133. 飯塚武、栗田裕介、中島淳：〈デジタルポスターセッション内 072(消化器内視鏡学会)〉(内 P-231)(胆道・胆管(内視鏡下診断・治療) 2) 胆道癌症例における ERCP 後膵炎予防策の検討. 本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023年11月3日.
134. 上野航大、関野雄典、利井辰彦、佐伯優美、林映道、荒木健一、佐野誠、枇杷田祐佑、稲垣淳太、春日範樹、高柳卓也、石井研、内山詩織、永瀬肇：〈デジタルポスターセッション内 081(消化器内視鏡学会)〉(内 P-259)(胆道・胆管(結石) 9) 当院における総胆管結石の内視鏡治療後再発に関わる因子の検討. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際会議場), 2023年11月4日.
135. 松本悠亮、佐藤高光、井上喬次郎、山崎雄馬、半田祐太、川島捺美、中島聡美、後藤駿吾、村田依子、秦康夫、栗山 仁：〈デジタルポスターセッション内 091(消化器内視鏡学会)〉(内 P-292)(胆道・胆管(内視鏡下診断・治療) 12) 5Fr 一体型プラスチックステントを用いた EBS の安全性と有用性. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際会議場), 2023年11月4日.
136. 緒方智樹、栗田裕介、二瓶真一、八木伸、長谷川翔、細野邦広、窪田賢輔、中島淳：〈デジタルポスターセッション内 094(消化器内視鏡学会)〉(内 P-300)(胆道・胆管(内視鏡下診断・治療) 15) EUS-HGS におけるプラスチックステントの有用性. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023年11月4日.
137. 長谷川翔、佐藤高光、二瓶真一、緒方智樹、八木伸、栗田裕介、細野邦広、窪田賢輔、中島淳：〈デジタルポスターセッション内 096(消化器内視鏡学会)〉(内 P-307)(胆道・胆管(内視鏡下診断・治療) 17) 悪性遠位胆管狭窄に対するフルカバー型金属ステント留置術に関する無作為ランダム化比較試験: Braided 型 vs Laser-cut 型. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023年11月4日.
138. 結束貴臣、小林貴、中島淳：〈パネルディスカッション 5(消化器病学会・肝臓学会・消化器外科学会・消化器がん検診学会)〉(消 PD5-8)(NAFLD or MAFLD-予後改善に向けて)非アルコール性脂肪性肝疾患に対するエロビキシバットとコレステラミン併用療法の有効性と安全性をプラセボ、コレステラミン単剤又はエロビキシバット単剤と比較する第 II 相医師主導治験. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(ポートピアホテル), 2023年11月3日.
139. 辻川真太郎、藤田祐司、寺谷 卓馬：〈シンポジウム 13(消化器外科学会・消化器病学会・消化器内視鏡学会)〉(消 S13-6)(膵癌オリゴメタスタシス治療における現状と展望)膵がん肝転移再発に対するラジオ波焼灼療法の検討. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(ポートピアホテル), 2023年11月3日.



140. 後藤駿吾、井上喬二郎、半田祐太、山崎雄馬、松本悠亮、川島捺未、中島聡美、佐藤高光、村田依子、秦康夫、栗山仁：〈デジタルポスターセッション消 014(消化器病学会)〉(消 P-61)(胃・十二指腸(内視鏡治療) 1) 胃 ESD における新型高周波ナイフの安全性・有効性についての検討. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際会議場), 2023 年 11 月 2 日.
141. 中村拳、二神生爾、羽広まゆ、川和理恵、品川悠人、嶋津由香、中込峻、阿川周平、恩田毅、田邊智英、植木信江、結束貴臣、中島淳：〈デジタルポスターセッション消 020(消化器病学会)〉(消 P-88)(十二指腸) 早期慢性膵炎における十二指腸細菌叢の変化が及ぼす臨床症状および超音波内視鏡所見への影響. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023 年 11 月 2 日.
142. 吉原努、寺田出、中島淳：〈デジタルポスターセッション消 024(消化器病学会)〉(消 P-114)(大腸(検査・診断・機能性疾患)) 酸化マグネシウムで効果不十分な慢性便秘症患者に対するリナクロチドによる有効性の検討. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023 年 11 月 2 日.
143. 西口貴則、岡山和代、山崎大、菊田修、上山知人、千葉秀幸、深田雅之：〈デジタルポスターセッション消 038(消化器病学会)〉(大腸(潰瘍性大腸炎)) (消 P-185) 高齢者と非高齢者潰瘍性大腸炎におけるウステキヌマブ治療成績の比較検討. 第 65 回日本消化器病学会大会(第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE), 兵庫(神戸国際会議場), 2023 年 11 月 3 日.
144. 日暮琢磨、田村繁樹、吉原努、三澤昇、中島淳：〈デジタルポスターセッション消 043(消化器病学会)〉(消 P-212)(大腸(腫瘍)2) 大腸癌検診における便中 *Fusobacterium nucleatum* 測定の有用性の検討. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023 年 11 月 3 日.
145. 二瓶真一、細野邦広、中島淳：〈デジタルポスターセッション消 060(消化器病学会)〉(消 P-298)(胆道(基礎・検査・診断)) 胆嚢疾患における拡散強調 MRI の有用性. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023 年 11 月 3 日.
146. 春日範樹、関野雄典、上野航大、利井辰光、佐伯優美、林映道、荒木建一、佐野誠、枇杷田裕祐、稲垣淳太、高柳卓矢、石井研、内山詩織、永瀬肇：〈デジタルポスターセッション消 067(消化器病学会)〉(消 P-327)(膵臓(急性膵炎) ERCP 後高アミラーゼ血症に対する早期食事再開の安全性の検討. 第 31 回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際会議場), 2023 年 11 月 4 日.
147. 高柳卓矢、関野雄典、利井辰光、上野航大、佐伯優美、林映道、荒木建一、佐野誠、枇杷田裕祐、春日範樹、稲垣淳太、石井研、内山詩織、永瀬肇：〈デジタルポスターセッション消 071(消化器病学会)〉(消 P-343)(膵臓(検査・診断) 1) 限局性膵萎縮の膵癌早期診断に対する意義の探索的検討. 第 31 回日本消化器関連学会週間

- JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際会議場), 2023年11月4日.
148. 佐藤高光、松本悠亮、山崎雄馬、後藤駿吾、川島捺美、半田裕太、井上喬二郎、村田依子、秦康夫、栗山仁：〈デジタルポスターセッション消071(消化器病学会)〉(消P-344) (膵臓(検査・診断)1) 膵癌に併存した膵嚢胞性病変の特徴. 第31回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際会議場), 2023年11月4日.
  149. 栗田裕介、窪田賢輔、中島淳：〈デジタルポスターセッション消074(消化器病学会)〉(消P-359) (膵臓(自己免疫性膵炎)1) IgG4関連膵胆道疾患における胆膵癌発症リスクと長期予後. 第31回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023年11月4日.
  150. 江口有一郎、中島淳、谷川亮平：〈パネルディスカッション5(消化器病学会・肝臓学会・消化器外科学会・消化器がん検診学会)〉(肝PD5-9) (NAFLD or MAFLD-予後改善に向けて) 選択的 PPAR $\alpha$  モジュレーター(SPPARM $\alpha$ ) ペマフィブラートによる NAFLD 患者におけるサルコペニア進展予防の可能性. 第31回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(ポートピアホテル), 2023年11月3日.
  151. 後藤亨、須藤拓馬、有本純、新倉利啓、井田智則：〈デジタルポスターセッション肝014(肝臓学会)〉(肝P-49) (原発性肝癌・転移性肝癌(局所治療)) 頻回にRFAを施行した肝細胞癌の治療成績. 第31回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際会議場), 2023年11月2日.
  152. 城野紘、結束貴臣、中島淳：〈シンポジウム12(消化器病学会・消化器内視鏡学会・消化器外科学会・消化器がん検診学会)〉(消S12-11) (機能性消化管疾患の病態解明と臨床応用) 糞便中胆汁酸と Symptomatic uncomplicated diverticular disease (SUDD) との関連性. 第31回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(ポートピアホテル), 2023年11月4日.
  153. 田中幸介、結束貴臣、中島淳：〈メディカルスタッフプログラム2(JDDW)〉(MS2-8) (緩和医療・ケアにおける多職種連携) 慢性偽性腸閉塞症患者の緩和ケアニーズと多職種連携. 第31回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際会議場), 2023年11月4日.
  154. 中島淳：(演者) 〈サテライトシンポジウム86〉(サテ86-1) (ビフィズス菌の新展開～酢酸の重要性～) ビフィズス菌の新展開～酢酸の重要性～. 第65回日本消化器病学会大会(第31回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE), 兵庫(神戸国際会議場), 2023年11月3日.
  155. 中島淳：(司会) 〈サテライトシンポジウム91〉 連携を考える～膵疾患と便秘～. 第65回日本消化器病学会大会(第31回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE), 兵庫(ポートピアホテル), 2023年11月4日.
  156. 中島淳：(演者) 〈ブレイクファーストセミナー18〉(ブレ18-1) (ここがポイント! 便通異常症診療ガイドラインの薬物治療～IBAT阻害剤とPEG製剤を中心に～) ここ

- がポイント！便通異常症診療ガイドラインの薬物治療～IBAT阻害剤とPEG製剤を中心に～. 第61回日本消化器がん検診学会大会 第31回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023年11月4日.
157. 窪田賢輔：(司会)〈デジタルポスターセッション内105(消化器内視鏡学会)〉膵臓(内視鏡下治療) 1. 第31回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際展示場), 2023年11月4日.
158. Mary E. McCarthy Rinella, Aleksander Krag, Mohamed El-Kassas, Ajay K. Duseja, Stuart K. Roberts, Graciela Elia Castro-Narro, Atsushi Nakajima：〈Panel Discussion〉(48434)Uptake across the Globe and Lessons Learned. AASLD The Liver Meeting 2023, USA(Boston), 2023年11月10日～14日.
159. Atsushi Nakajima：(Presentaion Presenter)(39854)Use of Noninvasive Fibrosis Evaluation in NAFLD in Japan. AASLD The Liver Meeting 2023, USA(Boston), 2023年11月10日～14日.
160. Yoshihide Ueda, Atsushi Nakajima, Alina m. Allen, Erin Maynard：〈Japanese Joint Symposium〉：Cutting Edge: Approach to diagnostics and treatments in chronic liver disease, AASLD The Liver Meeting 2023, USA(Boston), 2023年11月13日.
161. Tsubasa Tsutsumi, Takumi Kawaguchi, Hideki Fujii, Hideki Hayashi, Michihiro Iwaki, Hirokazu Takahashi, Satoshi Oeda, Hideyuki Hyogo, Yoshihiro Kamada, Miwa Kawanaka, Hidenori Toyoda, Yoshio Sumida, Masato Yoneda, Shinichi Aishima, Atsushi Nakajima and JSG-NAFLD：〈Abstract Author〉(139)(42112)HEPATIC LOBULAR INFLAMMATION IS THE MOST IMPACTED PROGNOSTIC FACTOR RATHER THAN FIBROSIS IN PATIENTS WITH BIOPSY-PROVEN MASLD: MULTI-CENTER STUDY, AASLD The Liver Meeting 2023, USA(Boston), 2023年11月10日～14日.
162. Huapeng Lin, Hye Won Lee, Terry Cheuk-Fung Yip, Emmanuel A. Tsochatzis, Salvatore Petta, Elisabetta Bugianesi, Masato Yoneda, Ming-Hua Zheng, Hannes Hagström, Jérôme Boursier, Jose Luis Calleja, George Boon-Bee Goh, Wah Kheong Chan, Manuel Romero-Gómez, Arun Sanyal, Victor De Ledinghen, Philip N. Newsome, Jian-Gao Fan, Laurent Castera, Michelle Lai, Stephen A Harrison, Celine D. Fournier-Poizat, Grace Lai-Hung Wong, Grazia Pennisi, Angelo Armandi, Atsushi Nakajima, Wen Yue Liu, Ying Shang, Marc De Saint Loup, Elba Llop, Kevin Kim Jun Teh, Carmen Lara Romero, Amon Asgharpour, Sara Mahgoub, Mandy Chan, Clemence Canivet, Racio Gallego-Durán, Seung Up Kim, Vincent Wai-Sun Wong：〈Abstract Author〉(41770)(2102-A) SERIAL VIBRATION CONTROLLED TRANSIENT ELASTOGRAPHY (VCTE)-BASED AGILE SCORES PREDICT LIVER-RELATED EVENTS IN NONALCOHOLIC FATTY LIVER DISEASE (NAFLD) - A MULTICENTER COHORT

STUDY OF 16,603 PATIENTS. AASLD The Liver Meeting 2023, USA (Boston), 2023 年 11 月 10 日~14 日.

163. Miwa Kawanaka, Hirokazu Takahashi, Michiro Iwaki, Yuya Seko, Ken Nishino, Wenli Zhao, Masato Yoneda, Kenichi Tanaka, Hideki Fujii, Yoshihiro Kamada, Yoshio Sumida, Hirofumi Kawamoto, Yoshito Ito, Atsushi Nakajima (JSG-NAFLD): 〈Abstract Author〉 (2102-A) (41593) Serum CK18f is an indicator of liver inflammation, ballooning, and predicts indication and response to treatment in patients with nonalcoholic fatty liver disease. AASLD The Liver Meeting, USA (Boston) 2023, 2023 年 11 月 10 日~14 日.
164. Tsubasa Tsutsumi, Takumi Kawaguchi, Hideki Fujii, Hideki Hayashi, Michihiro Iwaki, Hirokazu Takahashi, Satoshi Oeda, Hideyuki Hyogo, Yoshihiro Kamada, Miwa Kawanaka, Hidenori Toyoda, Yoshio Sumida, Masato Yoneda, Shinichi Aishima, Atsushi Nakajima, JSG-NAFLD: 〈Abstract Author〉 (42112) Hepatic lobular inflammation is the most affected prognostic factor rather than fibrosis in patients with biopsy-proven MASLD: Multi-Center study. AASLD Liver meeting, . AASLD The Liver Meeting, USA (Boston) 2023.
165. Yuji Ogawa, Wataru Tomeno, Keidai Iwaki, Takashi Kobayashi, Asako Nogami, Takaomi Kessoku, Kazuo Notsumata, Hirotohi Fujikawa, Kento Imajo, Masaru Baba, Miwa Kawanaka, Hideyuki Hyogo, Taku Hakamada, Takashi Honda, Miwa Tatsuta, Takato Ueno, Shigeru Mikami, Yasushi Imamura, Ken Furuya, Masato Yoneda, Takumi Kawaguchi, Satoru Saito, Atsushi Nakajima 〈Abstract Author〉 : (2155-A) (43122) Cross-sectional study in general population for the prevalence of nonalcoholic fatty liver disease and distribution of fibrosis stage using vibration-controlled transient elastography, and determining the best cut off value of FIB-4 index. AASLD The Liver Meeting 2023, USA (Boston), 2023 年 11 月 11 日
166. Ferenc Emil Mozes, Senamjit Kaur, Yasaman Vali, Osama Alzoubi, Vincent Wai-Sun Wong, Guanlin Li, Grace Lai-Hung C Wong, Katharina Stauffer, Michael Trauner, Rafael Paternostro, Rudolf E. Stauber, Elisabetta Bugianesi, Silvia Gaia, Angelo Armandi, Monica Lupsor-Platon, Giada Sebastiani, Sanjiv Mahadeva, Ruveena Rajaram, Ming-Hua Zheng, Jacob George, Mohammed M. Eslam, Grazia Pennisi, Guruprasad P. Aithal, Naaventhana Palaniyappan, Daeho Lee, Patrik Nasr, Christophe Cassinotto, Victor De Ledinghen, Annalisa Berzigotti, Yuly Paulin Mendoza, Mazen Nouredin, Emily Truong, Jérôme Boursier, Marc De Saint Loup, Masashi Hirooka, Toshihide Shima, Dr Shalimar, Hannes Hagström, Mattias Ekstedt, Camilla Akbari, Wah Kheong Chan, Emmanuel A.

Tsochatzis, Antonio Liguori, Salvatore Petta, Mauro Vigano, Sofia Ridolfo, Masato Yoneda, Atsushi Nakajima, Adriaan G. Holleboom, Anne-Marieke Van Dijk, Anne Linde Mak, Jeremy F L Cobbold, Thomas Karlas, Johannes Wiegand, Celine Fournier, Miljen Martic, Theresa Tuthill, Carla Yunis, Quentin M. Anstee, Stephen Harrison, Patrick Bossuyt, Michael Pavlides: 〈Abstract Author〉 (2150-A)(46914) CLASSIFICATION ACCORDING TO SEQUENTIALLY COMBINED NON-INVASIVE TESTS CARRIES PROGNOSTIC VALUE IN PATIENTS WITH NAFLD. AASLD The Liver Meeting ,USA(Boston)2023, 2023 年 11 月 10 日~14 日.

167. Ferenc Emil Mozes, Senamjit Kaur, Yasaman Vali, Osama Alzoubi, Vincent Wai-Sun Wong, Guanlin Li, Grace Lai-Hung C Wong, Katharina Stauffer, Michael Trauner, Rafael Paternostro, Rudolf E. Stauber, Elisabetta Bugianesi, Silvia Gaia, Angelo Armandi, Monica Lupsor-Platon, Giada Sebastiani, Sanjiv Mahadeva, Ruveena Rajaram, Ming-Hua Zheng, Jacob George, Mohammed M. Eslam, Grazia Pennisi, Guruprasad P. Aithal, Naaventhana Palaniyappan, Daeho Lee, Patrik Nasr, Christophe Cassinotto, Victor De Ledinghen, Annalisa Berzigotti, Yuly Paulin Mendoza, Mazen Nouredin, Emily Truong, Jérôme Boursier, Marc De Saint Loup, Masashi Hirooka, Toshihide Shima, Dr Shalimar, Hannes Hagström, Mattias Ekstedt, Camilla Akbari, Wah Kheong Chan, Emmanuel A. Tsochatzis, Antonio Liguori, Salvatore Petta, Mauro Vigano, Sofia Ridolfo, Masato Yoneda, Atsushi Nakajima, Adriaan G. Holleboom, Anne-Marieke Van Dijk, Anne Linde Mak, Jeremy F L Cobbold, Thomas Karlas, Johannes Wiegand, Celine Fournier, Miljen Martic, Theresa Tuthill, Carla Yunis, Quentin M. Anstee, Stephen Harrison, Patrick Bossuyt, Michael Pavlides: 〈Abstract Author〉 (2152-A)(46401) COMPOSITE SCORES THAT INCLUDE LIVER STIFFNESS MEASUREMENT CAN PREDICT OUTCOMES IN PATIENTS WITH NAFLD. AASLD The Liver Meeting 2023, USA(Boston), 2023 年 11 月 10 日~14 日.

168. Ferenc Emil Mozes, Senamjit Kaur, Yasaman Vali, Osama Alzoubi, Vincent Wai-Sun Wong, Guanlin Li, Grace Lai-Hung C Wong, Katharina Stauffer, Michael Trauner, Rafael Paternostro, Rudolf E. Stauber, Elisabetta Bugianesi, Silvia Gaia, Angelo Armandi, Monica Lupsor-Platon, Giada Sebastiani, Sanjiv Mahadeva, Ruveena Rajara, Ming-Hua Zheng, Jacob George, Mohammed M. Eslam, Grazia Pennisi, Guruprasad P. Aithal, Naaventhana Palaniyappan, Daeho Lee, Patrik Nasr, Christophe Cassinotto, Victor De Ledinghen, Annalisa Berzigotti, Yuly Paulin Mendoza, Mazen Nouredin, Emily Truong, Jérôme Boursier, Marc De Saint Loup, Masashi Hirooka, Toshihide Shima, Dr Shalimar, Hannes Hagström, Mattias Ekstedt, Camilla Akbari, Wah Kheong Chan, Emmanuel A.

Tsochatzis, Antonio Liguori, Salvatore Petta, Mauro Vigano, Sofia Ridolfo, Masato Yoneda, Atsushi Nakajima, Adriaan G. Holleboom, Anne-Marieke Van Dijk, Anne Linde Mak, Jeremy F L Cobbold, Thomas Karlas, Johannes Wiegand, Celine Fournier, Miljen Martic, Theresa Tuthill, Carla Yunis, Quentin M. Anstee, Stephen Harrison, Patrick Bossuyt, Michael Pavlides, : 〈Abstract Author〉 (2187-A) (46841) HISTOLOGICALLY ASSESSED FIBROSIS IS THE MAIN DETERMINANT OF PROGNOSIS IN PATIENTS IN NAFLD. AASLD The Liver Meeting 2023, USA (Boston), 2023 年 11 月 10 日 ~ 14 日.

169. Ferenc Emil Mozes, Senamjit Kaur, Yasaman Vali, Osama Alzoubi, Vincent Wai-Sun Wong, Guanlin Li, Grace Lai-Hung C Wong, Katharina Stauffer, Michael Trauner, Rafael Paternostro, Rudolf E. Stauber, Elisabetta Bugianesi, Silvia Gaia, Angelo Armandi, Monica Lupsor-Platon, Giada Sebastiani, Sanjiv Mahadeva, Ruveena Rajaram, Ming-Hua Zheng, Jacob George, Mohammed M. Eslam, Grazia Pennisi, Guruprasad P. Aithal, Naaventhana Palaniyappan, Daeho Lee, Patrik Nasr, Christophe Cassinotto, Victor De Ledinghen, Annalisa Berzigotti, Yuly Paulin Mendoza, Mazen Nouredin, Emily Truong, Jérôme Boursier, Marc De Saint Loup, Masashi Hirooka, Toshihide Shima, Dr Shalimar, Hannes Hagström, Mattias Ekstedt, Camilla Akbari, Wah Kheong Chan, Emmanuel A. Tsochatzis, Antonio Liguori, Salvatore Petta, Mauro Vigano, Sofia Ridolfo, Masato Yoneda, Atsushi Nakajima, Adriaan G. Holleboom, Anne-Marieke Van Dijk, Anne Linde Mak, Jeremy F L Cobbold, Thomas Karlas, Johannes Wiegand, Celine Fournier, Miljen Martic, Theresa Tuthill, Carla Yunis, Quentin M. Anstee, Stephen Harrison, Patrick Bossuyt, Michael Pavlides, : 〈Abstract Author〉 (2212-A) (46716) LIVER STIFFNESS MEASUREMENT BASED COMPOSITE SCORES HAVE COMPARABLE PROGNOSTIC PERFORMANCE TO HISTOLOGICALLY ASSESSED FIBROSIS STAGE. AASLD The Liver Meeting 2023, USA (Boston), 2023 年 11 月 10 日 ~ 14 日.

170. Ferenc Emil Mozes, Senamjit Kaur, Yasaman Vali, Osama Alzoubi, Vincent Wai-Sun Wong, Guanlin Li, Grace Lai-Hung C Wong, Katharina Stauffer, Michael Trauner, Rafael Paternostro, Rudolf E. Stauber, Elisabetta Bugianesi, Silvia Gaia, Angelo Armandi, Monica Lupsor-Platon, Giada Sebastiani, Sanjiv Mahadeva, Ruveena Rajaram, Ming-Hua Zheng, Jacob Georgel, Mohammed M. Eslam, Grazia Pennisi, Guruprasad P. Aithal, Naaventhana Palaniyappan, Daeho Lee, Patrik Nasr, Christophe Cassinotto, Victor De Ledinghen, Annalisa Berzigotti, Yuly Paulin Mendoza, Mazen Nouredin, Emily Truong, Jérôme Boursier, Marc De Saint Loup, Masashi Hirooka, Toshihide Shima, Dr Shalimar, Hannes Hagström, Mattias Ekstedt, Camilla Akbari, Wah Kheong Chan, Emmanuel A.

- Tsochatzis, Antonio Liguori, Salvatore Petta, Mauro Vigano, Sofia Ridolfo, Masato Yoneda, Atsushi Nakajima, Adriaan G. Holleboom, Anne-Marieke Van Dijk, Anne Linde Mak, Jeremy F L Cobbold, Thomas Karlas, Johannes Wiegand, Celine Fournier, Miljen Martic, Theresa Tuthill, Carla Yunis, Quentin M. Anstee, Stephen Harrison, Patrick Bossuyt, Michael Pavlides: 〈Abstract Author〉 (2230-A) (46966) NASH SEVERITY ASSESSED BY THE NAFLD ACTIVITY SCORE (NAS) DOES NOT ADD PROGNOSTIC INFORMATION TO FIBROSIS STAGE IN PATIENTS WITH NAFLD. AASLD The Liver Meeting 2023, USA (Boston), 2023 年 11 月 10 日～14 日.
171. Terry Cheuk-Fung Yip, Hye Won Lee, Huapeng Lin, Emmanuel A. Tsochatzis, Salvatore Petta, Elisabetta Bugianesi, Masato Yoneda, Ming-Hua Zheng, Hannes Hagstrom, Jerome Boursier, Jose Luis Calleja, Boon Bee George, Wah Kheong Chan, Racio Gallego-Duran, Arun J Sanyal, Victor de ledinghen, Philip N. Newsome, Jiangao Fan, Laurent Castera, Michelle Lai, Stephen A. Harrison, Celine Founier, Grace Lai-Hung C Wong, Grazia Pennisi, Angelo Armandi, Atsushi Nakajima, Wen Yue Liu, Ying Shang, Marc de Saint Loup, Elba Llop, Kevin Kim Jun The, Carmen Lara Romero Amon Asgharpour, Sara Mahgoub, Mandy Chan, Clemence Canivet, Manuel Romero-Gomez Seung Up Kim, Vincent Wai-Sun Wong: 〈Presentation Author〉 (48362) Prognostic significance of a change in liver stiffness measurement by vibrarion-controlled transient elastography-A Multicenter Cohort study of 10,920 patients with metabolic dysfunction-associated steatotic liver disease (MASLD). AASLD The Liver Meeting 2023, USA (Boston), 2023 年 11 月 10 日～14 日.
172. Masashi Sakaki, Joo-Ri Kim-Kaneyama, Masahito Noguchi, Aya Miyauchi, Takahiro Fuji, Yumi Otoyama, Yoko Nakajima, Ikuya Sugiura, Jun Arai, Yuki Ichikawa, Shojiro Uozumi, Yuu Shimosuma, Manabu Uchikoshi and Hitoshi Yoshida, Showa University: (3422-A) MEDIUM-CHAIN FATTY ACIDS SUPPRESS COLLAGEN PRODUCTION AND ALTER THE PHENOTYPE OF HEPATIC STELLATE CELLS. AASLD The Liver Meeting 2023, USA (Boston), 2023 年 11 月 10 日～14 日.
173. 野上麻子、中島淳、米田正人：〈パネルディスカッション1 肝線維化・門脈圧亢進症評価法の進歩〉(PD1-14) 経頸静脈的肝生検の検査前後の診断の一致率に関する検討。第45回日本肝臓学会西部会，京都(国立京都国際会館)，2023年12月7日。
174. 古賀大輝、須藤拓馬、森下太喜、今長大輝、坂井音々、林映道、海老澤佑、小林幹生、有本純、新倉利啓、桑原洋紀、中岡宙子、千葉秀幸、井田智則：〈専攻医Ⅶ(肝胆臓3)〉黄色ブドウ球菌(MSSA)を起因菌とした胆嚢炎の一例(海運クラブ+WEB配信サイト(視聴のみ))。日本消化器病学会 関東支部 第377回例会，東京(海運クラブ)，2023年12月9日。

175. 斎藤淳、鈴木雅人、小田貴之、佐伯優美、竹岡祐毅、永井康貴、友成悠那、細矢さやか、小川祐二、山田英仁、野中敬、松島昭三、山本悠史、藤井義朗、新野史：〈専攻医Ⅶ(肝胆膵 3)〉診断時に切除不能と判断された肝内胆管癌に対して GCS 療法を行い Conversion surgery が可能だった 1 例(海運クラブ+WEB 配信サイト(視聴のみ))。日本消化器病学会 関東支部 第 377 回例会，東京(海運クラブ)，2023 年 12 月 9 日。
176. 笠原美沙、谷口礼央、吉澤大樹、半田祐太、奥富雅俊、滝本恒行、飯塚武、富田尚貴、立川準、岩瀬麻衣、武内悠里子、斯波忠彦、厚川和裕、山ノ井一裕：〈専攻医Ⅷ(肝胆膵 4)〉切除不能な膵腺房細胞癌に対してゲムシタビン単剤療法を施行した一例(海運クラブ+WEB 配信サイト(視聴のみ))。日本消化器病学会 関東支部 第 377 回例会，東京(海運クラブ)，2023 年 12 月 9 日。
177. 松本彰太、高柳卓矢、悦田咲季子、能中理紗子、上野航大、利井辰光、伏見光、西上堅太郎、佐野誠、枇杷田裕祐、稲垣淳太、春日範樹、岡田直也、内山詩織、関野雄典、永瀬肇：〈専攻医Ⅷ(肝胆膵 4)〉超音波内視鏡(EUS)を契機に診断し得たリンパ節転移を伴う 8mm 膵神経内分泌腫瘍(p-NEN) (海運クラブ+WEB 配信サイト(視聴のみ))。日本消化器病学会 関東支部 第 377 回例会，東京(海運クラブ)，2023 年 12 月 9 日。
178. 中野智久、前原健吾、中村順子、高橋宏太、吉原努、古川潔人、佐藤晋仁、森川瑛一郎、池田隆明、飯田真岐、辻本志郎：〈研修医Ⅰ(肝胆膵 1)〉破裂出血で発症した肝外発育型の淡明型肝細胞癌の 1 例(海運クラブ+WEB 配信サイト(視聴のみ))。日本消化器病学会 関東支部 第 377 回例会，東京(海運クラブ)，2023 年 12 月 9 日。
179. 野内拓海、寺谷卓馬、上地大樹、辻川真太郎、小山裕司、辻野誠太郎、藤田祐司：〈研修医Ⅰ(肝胆膵 1)〉肝細胞癌 StageⅣA 期に対して穿刺局所療法/放射線療法/薬物療法併用が奏効した 1 例(海運クラブ+WEB 配信サイト(視聴のみ))。日本消化器病学会 関東支部 第 377 回例会，東京(海運クラブ)，2023 年 12 月 9 日。
180. 室井健太、岩城慶大、小林貴、大谷知宏、野上麻子、加藤真吾、米田正人、中島淳：〈研修医Ⅰ(肝胆膵 1)〉肝細胞癌の肝移植後再発に対して、がん遺伝子パネル検査にて有効薬剤の推奨を受けた 1 例(海運クラブ+WEB 配信サイト(視聴のみ))。日本消化器病学会 関東支部 第 377 回例会，東京(海運クラブ)，2023 年 12 月 9 日。

## テレビ出演

1. 中島淳：『まとめスペシャル便秘』。NHK 「チョイス@病気になったとき」，2023 年 1 月 6 日(再放送)(12 時から 12 時 45 分)。
2. 米田正人：肝臓をゲンキ！最強食材。TBS 「健康カプセル！元気の時間」，2023 年 2 月 5 日(7 時から 7 時 30 分)。



3. 中島淳：腸内の毒素が漏れ出してしまう「腸漏れ」食事改善法とは！？. BS 朝日 草野仁の名医が寄りそう！カラダ若返り TV, 2023 年 8 月 19 日 (16 時から 16 時 30 分).
4. 中島淳：健求者 こだわりの元気食. テレビ朝日, 2023 年 10 月 4 日 (2023 年 23 時 10 分から 15 分).
5. 中島淳：第 76 回「最新の便秘診療の知識」. 診療よろず相談 TV シーズン II, Care Net, 公開日 2023 年 10 月 12 日.
6. 中島淳：第 76 回「最新の便秘診療の知識」. 診療よろず相談 TV シーズン II, Care Net, 公開日 2023 年 10 月 26 日 (10 月 12 日公開の内容が違う).
7. 中島淳：#67 若い頃から悩んでいる方必見！しつこい便秘を解消する 2 つの改善プランとは！？. BS 朝日 草野仁の名医が寄りそう！カラダ若返り TV, 2023 年 10 月 28 日 (16 時から 16 時 30 分).
8. 中島淳：TV シンポジウム 健康長寿のカギ『腸活』. NHK 教育, 2023 年 11 月 19 日 (14 時 30 分から 15 時 30 分).
9. 米田正人：健康カプセルゲンキの時間「名医が気になる最新トピック」, TBS テレビ, 2023 年 12 月 24 日 (7 時 00 分から 7 時 30 分).
10. 米田正人：健康カプセルゲンキの時間「名医が気になる最新トピック」, TBS テレビ, 2023 年 12 月 31 日 (7 時 00 分から 7 時 30 分).

## その他

1. 細野邦広：(座長). 神奈川腸疾患フォーラム 2023 (主催：ヴィアトリス製薬株式会社) (ZOOM 開催), 2023 年 2 月 7 日.
2. 辻野誠太郎：(講演 1) 「EUS-FNA (FFPE 検体) での FoudationOneCDx によるがんゲノムプロファイリング検査」. 神奈川腸疾患フォーラム 2023 (主催：ヴィアトリス製薬株式会社) (ZOOM 開催), 2023 年 2 月 7 日.
3. 八木伸：(講演 2) 「膵石の内視鏡的治療について」. 神奈川腸疾患フォーラム 2023 (主催：ヴィアトリス製薬株式会社) (ZOOM 開催), 2023 年 2 月 7 日.
4. 中島淳：(座長). 神奈川腸疾患フォーラム 2023 (主催：ヴィアトリス製薬株式会社) (ZOOM 開催), 2023 年 2 月 7 日.
5. 村田依子：(座長). 第 10 回湘南 IBD ネットワーク (主催：湘南 IBD ネットワーク 田辺三菱製薬株式会社) (現地+ZOOM 配信), 神奈川 (藤沢市医師会館), 2023 年 2 月 8 日.
6. 乾麻美：(演者) 「ゼロからの学習～私の一年～」. 第 10 回湘南 IBD ネットワーク (主催：湘南 IBD ネットワーク 田辺三菱製薬株式会社) (現地+ZOOM 配信), 神奈川 (藤沢市医師会館), 2023 年 2 月 8 日.

7. 中島淳：いきいき健康長寿 秘けつは「腸活」！. NKK エデュケーショナル健康応援フェスタ 2023(ツムラ) (13時30分～15時30分), 愛知(名古屋)2023年9月16日
8. 中島淳：いきいき健康長寿 秘けつは「腸活」！. NKK エデュケーショナル健康応援フェスタ 2023(ツムラ) (13時30分～15時30分), 神奈川(パシフィコ横浜), 2023年9月24日.
9. 結束貴臣、津田桃子、松本勝、三浦由佳、三澤昇：(演者)コンセンサスミーティング. 第3回慢性便秘エコー研究会, 東京(東京ミッドタウン富士フィルム本社), 令和5年10月28日.
10. 中島淳：(座長)〈特別講演〉コロナから何を学び、どのように次に備えるか～私たちの経験と英知を結集して～. 第2回 YCU 連携研究コアセミナー 新興感染症研究センター設立記念セミナー (Zoom 開催), 2023年11月8日.
11. 中島淳：(パネリスト)〈パネルディスカッション〉第2回 YCU 連携研究コアセミナー 新興感染症研究センター設立記念セミナー (Zoom 開催), 2023年11月8日.
12. 中島淳：いきいき健康長寿 秘けつは「腸活」！. NKK エデュケーショナル健康応援フェスタ 2023(ツムラ) (13時30分～15時30分), 京都(みやこめっせ), 2023年11月19日
13. 米田正人：知って肝炎！-肝臓の基礎知識から最新の治療方法まで-. 知って肝炎プロジェクト(伍代夏子の『知って肝炎プロジェクト』の啓発活動のコメンテーター), 厚生労働省, 神奈川県 (いすゞ自動車藤沢工場), 2023年11月29日.

## 受賞

1. Nogami Asako : Best Poster 〈Young Investigators Workshop APASL-AASLD:Poster Presentation Session-MAFLD and DILI(Grooupe E)〉 (W3E-26) Comparison of Conventional and Smartexam-Equipped Fibroscan in Non-alcoholic Fatty Liver Disease, a Retrospective Single Center Cohort Study. APASL 2023 ANNUAL MEETING (Innovation and Paradigm Shift in Hepatology), Taiwan(Taipei International Convention Center), February 18 2023 .
2. 吉枝利恭：奨励賞5位. 〈研修医Ⅲ(肝)〉COVID-19後遺症のフォローで偶発的に発見された肝類上皮血管内皮腫の一例. 日本消化器病学会関東支部第373回例会, 東京(海運クラブ)(現地+WEB開催), 2023年2月25日.
3. 長谷川翔：優秀演題賞 〈デジタルポスターセッション内096(消化器内視鏡学会)〉(内P-307)(胆道・胆管(内視鏡下診断・治療)17) 悪性遠位胆管狭窄に対するフルカバー型金属ステント留置術に関する無作為ランダム化比較試験: Braided型 vs Laser-cut型. 第31回日本消化器関連学会週間 JDDW2023KOBE, 兵庫(神戸国際

展示場), 2023 年 11 月 4 日.

4. 室井健太: 研修医奨励賞第 2 位 (研修医 I (肝胆膵 1)) 肝細胞癌の肝移植後再発に対して、がん遺伝子パネル検査にて有効薬剤の推奨を受けた 1 例 (海運クラブ + WEB 配信サイト (視聴のみ)). 日本消化器病学会 関東支部 第 377 回例会, 東京 (海運クラブ), 2023 年 12 月 9 日.
- 5.
- 6.

#### 委員選出

- 1.
- 2.